

基本使用方法

製品の232C端子から設定を一つずつ実行する方法です

予めMCA1120 PCA1120の電源をONにしておいてください

事前準備

① 接続

PCのUSB端子とリアの232C端子を接続してください



USB-232Cコンバータに合致したドライバーインストールが必要です

ケーブル例

USB-232Cコンバーター

ドライバー

<https://www.aten.com/global/en/supportcenter/downloads/UC232A用のドライバーを使用>



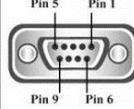
PLANEX社
URS-03

3.5φ 232Cケーブル



Pin 1	RI
Pin 2	TXD
Pin 3	RXD
Pin 4	DSR
Pin 5	GND
Pin 6	DTR
Pin 7	CTS
Pin 8	RTS
Pin 9	Power Input /DCD

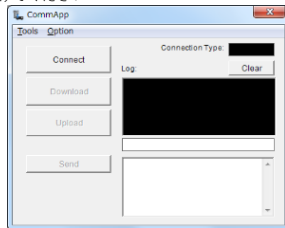
RS232 Pinout
(9 Pin Female)



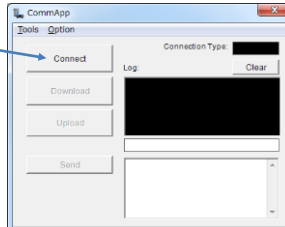
② 通信確立

ソフトウェアツールを立ち上げてください

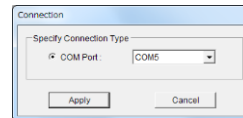
初期画面



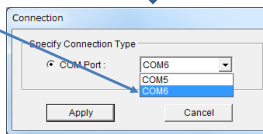
Connectをクリック
します



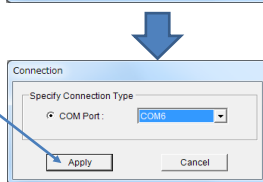
子画面が登場します



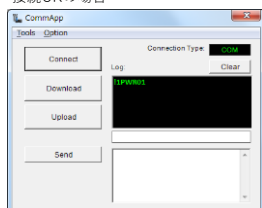
USBケーブルを挿入したポートを選択します



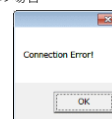
Applyをクリックします



接続OKの場合



接続NGの場合



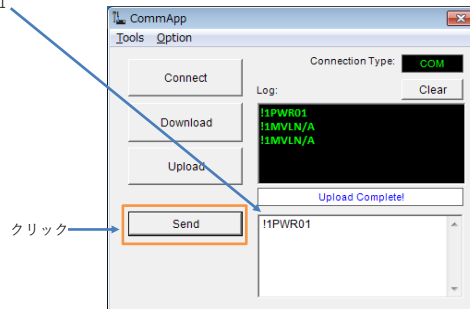
OKをクリックした後、
ケーブルの接続確認や
別のCOMポートを選択など
して再度Applyをクリックください

コマンド設定

小窓にコマンドを打ち込みます
コマンドリストの「コマンド列」をコピー&ペーストするか、文字列を直接打ち込んでください
打ち込んだらSendボタンをクリック

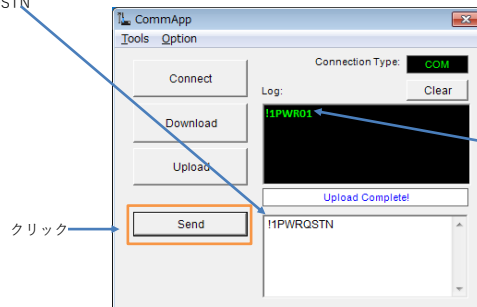
例) パワーONを設定

!!PWR01



例) パワーの状態を確認

!!PWRQSTN



PWR01=パワーオンの状態を表す

設定パラメーター一括吸出し、一括設定

全ての232C設定パラメータを一括で読み出し、ファイル保存することで、

- ・複数セットへの設定コピー
- ・故障入れ替え時の設定引継ぎ

が一括処理で実行可能となります

MCA1120で232C端子により、マイクのフィードバックサプレッサーのEQ値を設定していた場合、バージョンによっては、この一括設定を実施しても設定データが反映されない場合があります。詳細は本資料最下部に記載されている「**旧バージョン→新バージョンへの設定データ引継ぎの注意点**」を参照ください。

予めMCA1120 PCA1120の電源をONにしておいてください

事前準備

① PCのUSB端子とリアの232C端子を接続してください



USB-232Cコンバータに合致したドライバーインストールが必要です

ケーブル例

USB-232Cコンバーター

ドライバー

<https://www.aten.com/global/en/supportcenter/downloads/>
UC232A用のドライバーを使用



PLANEX社
URS-03

3.5φ 232Cケーブル



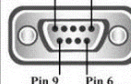
Pin 1	RI
Pin 2	TXD
Pin 3	RXD
Pin 4	DSR
Pin 5	GND
Pin 6	DTR
Pin 7	CTS
Pin 8	RTS
Pin 9	Power Input (DC)

RS232 Pinout

(9 Pin Female)

Pin 5 Pin 1

Pin 9 Pin 6

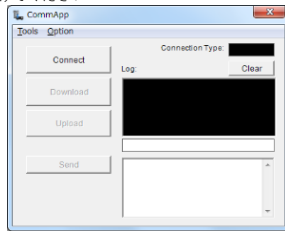


②

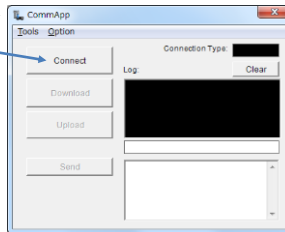
通信確立

ソフトウェアツールを立ち上げてください

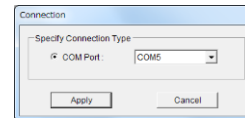
初期画面



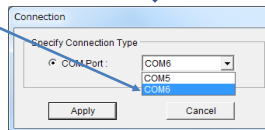
Connectをクリック
します



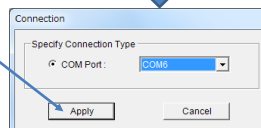
子画面が登場します



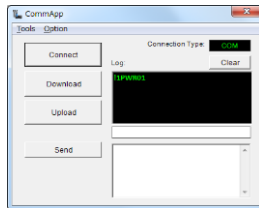
USBケーブルを挿入したポートを選択します



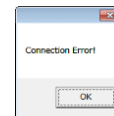
Applyをクリックします



接続OKの場合



接続NGの場合



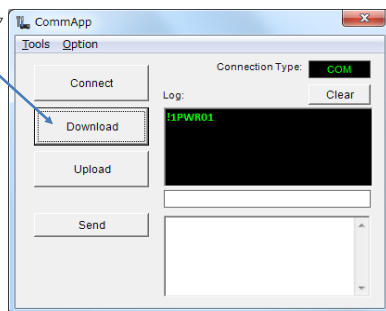
OKをクリックした後、
ケーブルの接続確認や
別のCOMポートを選択など
して再度Applyをクリックください

現状の製品設定をPCにファイル保存する場合

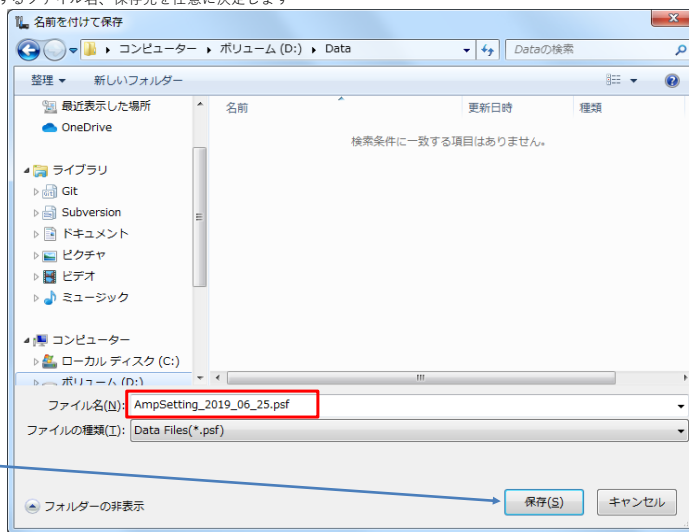
一括吸出し
Download

重要：Downloadを実行するには、「QSTNCommandData.csv」が必要になります
「CommApp.exe」と同じフォルダに「QSTNCommandData.csv」を置いてコマンドアプリを立ち上げてください

Downloadをクリック
します

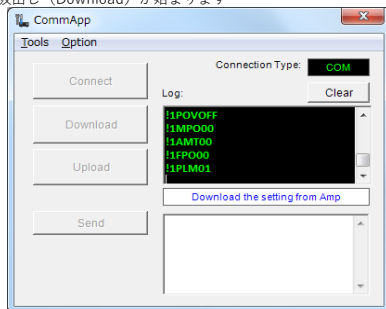


設定データを保存するファイル名、保存先を任意に決定します



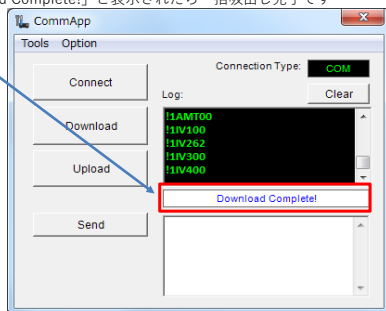
保存をクリック
します

設定データの一括吸出し（Download）が始まります



5秒～20秒ほどで終了します

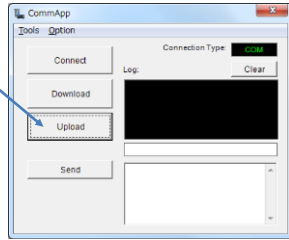
小窓に「Download Complete!」と表示されたら一括吸出し完了です



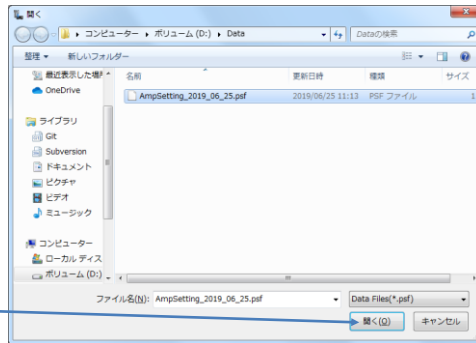
保存したファイルを製品に設定する場合

一括設定
Upload

Uploadをクリック
します

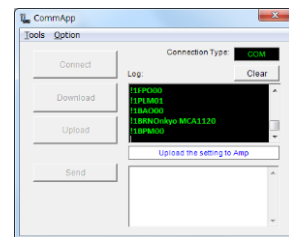


「Download」で保存したファイルを選択します

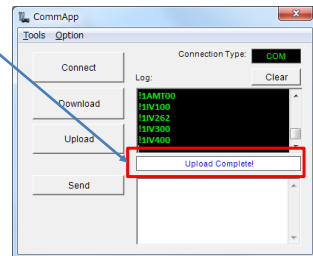


開くをクリック
します

設定データの一括設定 (Upload) が始まります



小窓に「Upload Complete!」と表示されたら一括設定完了です



■旧バージョン→新バージョンへの設定データ引継ぎの注意点

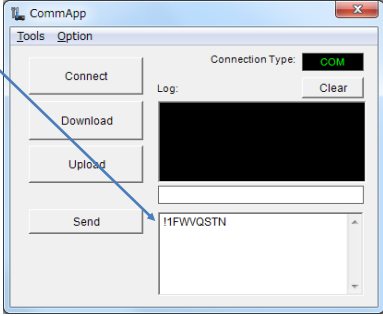
MCA1120では旧バージョン(Main ver.1.00)のセットから読み出して、新バージョン(Main ver.1.01以降)のセットへ設定をコピーする場合は、マイク1/2入力のフィードバックサプレッサーのEQ値の設定が反映されません。(PCA1120は対象外) コマンドリストを参考にして、再設定が必要になります。(コマンド名:MQ1/MQ2)

バージョンは以下の「Firmware Version確認方法」を参照してご確認ください。

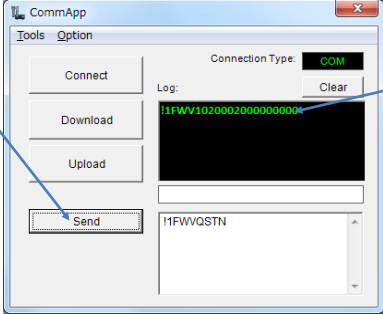
Firmware Version確認方法
製品のVersionを確認します。

通信確立後、以下の操作をしてください

Sendの横にコマンドを入力してください



Sendをクリックします



!1FWV1020002000000000

この場合は以下のVersionとなります
最初の3桁 102:Main version 1.02 (100:Ver1.00, 101:Ver1.01)
次の2桁 00:Bluetooth version 1.00 (01:Ver1.01, 02:Ver1.02)
次の2桁 02:DSP version 1.02(00:Ver1.00, 01:Ver1.01)

PCから232C各種設定

*ご注意 ■本体DIPスイッチと232C両方で設定可能な機能 (BGM Mode/Keylock) は232Cケーブル挿入状態ではPC設定が優先され、抜くとDIPスイッチ設定が有効となります
*KeylockのDIPスイッチを有効にする場合は一度AC OFF/ONを実施してください

■各設定はAMP電源がONのときに可能です

○	全ファームウェア対応
○(1)	OI_MCA1120_PCA1120_Firmware_190118以降のファームウェアにて対応
○(2)	OI_MCA1120_PCA1120_Firmware_191030以降のファームウェアにて対応

大項目	機能	機能詳細	コマンド	MCA1120	PCA1120
セットアップ	フロントパネルロックモード	パネルロックOFF (初期値)	!1PLM00	○	○
		パネル一部ロック (POWERキーとマスターVOL以外をロック)	!1PLM01	○	○
		パネル全ロック	!1PLM02	○	○
		パネルロックモード状態確認	!1PLMQSTN	○	○
	Bluetooth有効/無効	BT有効 (初期値)	!1BAO00	○(1)	×
		BT無効	!1BAO01	○(1)	×
		BT有効/無効状態確認	!1BAOQSTN	○(1)	×
	AC ON時パワー設定	AC OFFに遷移した時の状態に準ずる (初期値)	!1FPO00	○(1)	○(1)
		強制ON (AC OFF遷移時の状態に依存しない)	!1FPO01	○(1)	○(1)
		AC ON時パワー設定確認	!1FPOQSTN	○(1)	○(1)
	パワーオン時音量設定	現状の音量をセット	!1POVSET	○(1)	○(1)
		設定解除 (VOLノブに従う) (初期値)	!1POV0FF	○(1)	○(1)
		パワーオン時音量セット (各VOL個別に16進数でセット)			
		aa:マスターVOL - "00" - "64"	!1POVaabccdde	○(1)	×
		bb:BT/LINE1 VOL - "00" - "64"			
		cc:LINE2 VOL - "00" - "64"			
		dd:MIC1 VOL - "00" - "64"			
		ee:MIC2 VOL - "00" - "64"			
		FF:にセットしたVOLはOFF (VOLノブ位置に準ずる)			
		パワーオン時音量セット (aaに16進数でセット)	!1POVaa	×	○(1)
	aa:マスターVOL - "00" - "64"				
	パワーオン時音量設定確認	!1POVQSTN	○(1)	○(1)	
	Pre Out 固定レベル SET UP DIPスイッチのNo.10を下側時に有効 (初期値:1dB)	固定レベル設定			
		+1~-+18dB (+***: +001~-+018)	!1PFL+***		
		0dB (0000)	!1PFL0000	○(1)	×
		-128~-1dB (-***: -128~-001)	!1PFL-***		
		1dBステップで***部に数値を入れる			
Pre Out固定レベル1dBずつアップ	!1PFLUP	○(1)	×		
Pre Out固定レベル1dBずつダウン	!1PFLDOWN	○(1)	×		
Pre Out固定レベル確認	!1PFLQSTN	○(1)	×		
Bluetooth名称	名称設定 (半角英数字+記号 16文字まで)				
	設定後にAC OFF⇒スタンバイLED消灯確認⇒AC ONで確定 詳細は別紙OI_MCA1120_BT Rename_Manual_1909xx参照	!1BRN*****	○(2)	×	
Bluetooth機器に表示される本機器名を設定し					
Bluetoothペアリングモード ご使用環境に合わせて、 ペアリング管理方法を設定します	通常モード(初期値)	!1BPM00	○(2)	×	
	最大8台の接続履歴から自動接続				
	新たにペアリングする場合、過去のペアリング情報を消去。ホテルなど本体機器が近くに複数設置され、ユーザーが頻繁に入れ替わるケースで使用。	!1BPM01	○(2)	×	
	マスターモード Bluetooth接続を1台に限定 詳細は別紙OI_MCA1120_BT Pairing Mode Manual_1909xx参照	!1BPM02	○(2)	×	
ペアリングモード確認	!1BPMQSTN	○(2)	×		

大項目	機能	機能詳細	コマンド	MCA1120	PCA1120	
サウンド設定	トーンコントロール	低音調整 ±10の範囲を16進数でセット(**: -0A-00→+0A)	!1TFRB**	○	○	
		高音調整 ±10の範囲を16進数でセット(**: -0A-00→+0A)	!1TFR**	○	○	
		低音アップ(1dBステップ)	!1TFRBUP	○	○	
		低音ダウン(1dBステップ)	!1TFRBDOWN	○	○	
		高音アップ(1dBステップ)	!1TFR**UP	○	○	
		高音ダウン(1dBステップ)	!1TFR**DOWN	○	○	
		トーン状態確認 ("BoxTnx")	!1TFRQSTN	○	○	
	BGMモード	オフ	!1OSM00	○	○	
		Mode1:Lively(アバレルモード)	!1OSM01	○	○	
		Mode2:Natural(BGMモード)	!1OSM02	○	○	
		Mode3:Calm(カフェ・クリニックモード)	!1OSM03	○	○	
		モードを順番に切り替え (昇順)	!1OSMUP	○	○	
		モードを順番に切り替え (降順)	!1OSMDOWN	○	○	
		BGMモード状態確認	!1OSMQSTN	○	○	
	サブウーファーHPF PCA1120をサブウーファー用として使用する時 (超低域のビビリ防止)	10Hz	!1HSW00	×	○	
		20Hz	!1HSW01	×	○	
		30Hz	!1HSW02	×	○	
		HPF設定値確認	!1HSWQSTN	×	○	
	FIRフィルタ of HPF/LPF HPFの特性をシャープにして低域強化 (MCAのMIC以外の遅延が80ms程度増加)	Off (初期値)	!1FIR00	○(1)	○(1)	
		On	!1FIR01	○(1)	○(1)	
		FIR設定確認	!1FIRQSTN	○(1)	○(1)	
	Speaker Out Delay スピーカー出力を遅延。 1msステップで0~500ms(初期値:0)	1msステップで0~500msまで(***: 000~500)	!1SOD***	○(1)	○(1)	
		Delay値アップ(1ms ステップ)	!1SODUP	○(1)	○(1)	
		Delay値ダウン(1ms ステップ)	!1SODDOWN	○(1)	○(1)	
		Speaker Out Delay値確認	!1SODQSTN	○(1)	○(1)	
	Pre Out Delay Preout出力を遅延。 1msステップで0~500ms(初期値:0)	1msステップで0~500msまで(***: 000~500)	!1POD***	○(1)	×	
		Delay値アップ(1ms ステップ)	!1PODUP	○(1)	×	
		Delay値ダウン(1ms ステップ)	!1PODDOWN	○(1)	×	
		Pre Out Delay値確認	!1PODQSTN	○(1)	×	
	カスタムEQバンド1 SOUND MODE DIPスイッチの No.8/9/10を全て上倒時に有効	EQタイプ 0:Parametric EQ 1:Low shelving filter 2:High shelving filter 3:Low Pass filter 4:High Pass filter f:カットオフ/センター周波数 "0001", "0002" - "4E20"(1Hz, 2Hz - 20kHz :1Hz step) 16進数で入力 q:Q "01", "02" - "64"(0.1, 0.2 - 10.0 :0.1step) 10倍した16進数で入力 g:ゲイン "0000", "0001" - "0078"(0.0dB, +0.1dB - +12.0dB :0.1dB step) "FF88", "FF89" - "FFFF"(-12.0dB, -11.9dB - -0.1dB :0.1dB step) 10倍した16進数で入力	!1FQ1	tffffqqgggg	○	○
		バンド1パラメータ確認	!1FQ1QSTN	○	○	
		カスタムEQバンド2	パラメータはバンド1と同じ	!1FQ2tffffqqgggg	○	○
		バンド2パラメータ確認	!1FQ2QSTN	○	○	
		カスタムEQバンド3	パラメータはバンド1と同じ	!1FQ3tffffqqgggg	○	○
		バンド3パラメータ確認	!1FQ3QSTN	○	○	
		カスタムEQバンド4	パラメータはバンド1と同じ	!1FQ4tffffqqgggg	○	○
		バンド4パラメータ確認	!1FQ4QSTN	○	○	
		カスタムEQバンド5	パラメータはバンド1と同じ	!1FQ5tffffqqgggg	○	○
		バンド5パラメータ確認	!1FQ5QSTN	○	○	
		カスタムEQバンド6	パラメータはバンド1と同じ	!1FQ6tffffqqgggg	○	○
		バンド6パラメータ確認	!1FQ6QSTN	○	○	
		カスタムEQバンド7	パラメータはバンド1と同じ	!1FQ7tffffqqgggg	○	○
	バンド7パラメータ確認	!1FQ7QSTN	○	○		
	カスタムEQバンド8	パラメータはバンド1と同じ	!1FQ8tffffqqgggg	○	○	
	バンド8パラメータ確認	!1FQ8QSTN	○	○		
	カスタムEQバンド9	パラメータはバンド1と同じ	!1FQ9tffffqqgggg	○	○	
	バンド9パラメータ確認	!1FQ9QSTN	○	○		
	カスタムEQバンド10	パラメータはバンド1と同じ	!1FQAffffqqgggg	○	○	
	バンド10パラメータ確認	!1FQAQSTN	○	○		
	カスタムEQバンド11	パラメータはバンド1と同じ	!1FQBffffqqgggg	○	○	
バンド11パラメータ確認	!1FQBQSTN	○	○			
カスタムEQバンド12	パラメータはバンド1と同じ	!1FQCffffqqgggg	○	○		
バンド12パラメータ確認	!1FQCQSTN	○	○			
EQヘッドルーム (EQ ONで音声が入む場合に設定)	ヘッドルーム設定 0.5dBステップで**部に00から18の数値を入力	!1FHD**	○	○		
	ヘッドルーム設定確認	!1FHDQSTN	○	○		
アンプ最大出力 ご使用のLo-Zスピーカーの定格に合わせてAMP最大出力の制限が可能です	8Ω:60W / 6Ω:80W / 4Ω:120W / 2Ω:120W (初期値)	次回予定	次回予定	次回予定		
	8Ω:1.5W / 6Ω:2W / 4Ω:3W / 2Ω:6W					
	8Ω:3W / 6Ω:4W / 4Ω:6W / 2Ω:12W					
	8Ω:5W / 6Ω:6.7W / 4Ω:10W / 2Ω:20W					
	8Ω:7.5W / 6Ω:10W / 4Ω:15W / 2Ω:30W					
	8Ω:10W / 6Ω:13.3W / 4Ω:20W / 2Ω:40W					
	8Ω:15W / 6Ω:20W / 4Ω:30W / 2Ω:60W					
	8Ω:20W / 6Ω:26.7W / 4Ω:40W / 2Ω:80W					
	8Ω:25W / 6Ω:33.3W / 4Ω:50W / 2Ω:100W					
	8Ω:30W / 6Ω:40W / 4Ω:60W / 2Ω:120W					
	8Ω:35W / 6Ω:46.7W / 4Ω:70W / 2Ω:120W					
	8Ω:40W / 6Ω:53.3W / 4Ω:80W / 2Ω:120W					
	8Ω:45W / 6Ω:60W / 4Ω:90W / 2Ω:120W					
	8Ω:50W / 6Ω:66.7W / 4Ω:100W / 2Ω:120W					
	8Ω:55W / 6Ω:73.3W / 4Ω:110W / 2Ω:120W					
	アンプ最大出力設定確認					

大項目	機能	機能詳細	コマンド	MCA1120	PCA1120			
マイク設定	マイク用HPF 「吹かれ」低減用に低周波をカット	100Hz (初期値)	!1HMC00	○	×			
		200Hz	!1HMC01	○	×			
		250Hz	!1HMC02	○	×			
		マイクHPF設定値確認	!1HMCQSTN	○	×			
	ダッカーレベル ダッカー時のBGM減衰量の調整(ダッカーは SOUND MODE DIPスイッチNo.1で有効)	-40dB	!1DLV00	○	×			
		-24dB (初期値)	!1DLV01	○	×			
		mute	!1DLV02	○	×			
		ダッカーレベル確認	!1DLVQSTN	○	×			
	マイク1近接補正 マイク1と口元が近接したときに、 自動で低域補正	Off (初期値)	!1PM100	○	×			
		On	!1PM101	○	×			
		マイク1近接補正設定確認	!1PM1QSTN	○	×			
	マイク2近接補正 マイク2と口元が近接したときに、 自動で低域補正	Off (初期値)	!1PM200	○	×			
		On	!1PM201	○	×			
		マイク2近接補正設定確認	!1PM2QSTN	○	×			
	歪み検出MUTE ハウリング時に大音量が出るのを防ぎます	Off (初期値)	!1DDH00	○	×			
		On	!1DDH01	○	×			
		歪み検出機能設定確認	!1DDHQSTN	○	×			
	ノイズゲートレベル マイクレベルがある一定以下のときに、自動 でマイク入力をミュートします	Off	!1NGL00	○	×			
		高Level (うるさい環境)	!1NGL01	○	×			
		中Level (初期値)	!1NGL02	○	×			
		低Level (静かな環境)	!1NGL03	○	×			
		ノイズゲートレベル設定確認	!1NGLQSTN	○	×			
	マイク1用自動EQ ハウリング低減用PRESET EQ	BAND毎のゲインを設定する(3dBステップ) Q設定は3で固定 0:Off, 1:-3dB, 2:-6dB, 3:-9dB, 4:-12dB, 5:-15dB, 6:-18dB		!1MQ1 abcdefghijklmnopq rst	○(1)	×		
		a: BAND1 = 125Hz						
		b: BAND2 = 157Hz						
		c: BAND3 = 198Hz						
		d: BAND4 = 250Hz						
e: BAND5 = 315Hz								
f: BAND6 = 397Hz								
g: BAND7 = 500Hz								
h: BAND8 = 630Hz								
i: BAND9 = 794Hz								
j: BAND10 = 1kHz								
k: BAND11 = 1.26kHz								
l: BAND12 = 1.587kHz								
m: BAND13 = 2kHz								
n: BAND14 = 2.52kHz								
o: BAND15 = 3.175kHz								
p: BAND16 = 4kHz								
q: BAND17 = 5.04kHz								
r: BAND18 = 6.35kHz								
s: BAND19 = 8kHz								
t: BAND20 = 10.079kHz								
	マイク1 EQ設定値確認	!1MQ1QSTN	○(1)	×				
マイク2用自動EQ ハウリング低減用PRESET EQ	設定パラメータはマイク1と同じ		!1MQ2 abcdefghijklmnopq rst	○(1)	×			
		マイク2 EQ設定値確認				!1MQ2QSTN	○(1)	×

PCから232Cリアルタイム制御

大項目	機能	機能詳細	コマンド	MCA1120	PCA1120
リアルタイム制御	電源ON/OFF	オフ (スタンバイ)	!1PWR00	○	○
		オン	!1PWR01	○	○
		電源状態確認	!1PWRQSTN	○	○
	音声ミュート	音声ミュートOFF (有音)	!1AMT00	○	○
		音声ミュートON (無音)	!1AMT01	○	○
		音声ミュートON-OFF交互切り替え	!1AMTTG	○	○
		音声ミュート状態確認	!1AMTQSTN	○	○
	全体音量調整	全体音量レベル: **に0-64 (16進数) を入力	!1MVL**	○	○
		全体音量レベル: 1dBずつアップ	!1MVLUP	○	○
		全体音量レベル: 1dBずつダウン	!1MVLDOWN	○	○
		全体音量レベル確認	!1MVLQSTN	○	○
	Bluetooth / LINE 1個別音量調整	BT/LINE1音量レベル: **に0-64(16進数) を入力	!1IV1**	○	×
		BT/LINE1音量レベル: 1dBずつアップ	!1IV1UP	○	×
		BT/LINE1音量レベル: 1dBずつダウン	!1IV1DOWN	○	×
		BT/LINE1音量レベル確認	!1IV1QSTN	○	×
	LINE 2個別音量調整	LINE2音量レベル: **に0-64(16進数) を入力	!1IV2**	○	×
		LINE2音量レベル: 1dBずつアップ	!1IV2UP	○	×
		LINE2音量レベル: 1dBずつダウン	!1IV2DOWN	○	×
		LINE2音量レベル確認	!1IV2QSTN	○	×
	MIC 1個別音量調整	MIC1音量レベル: **に0-64(16進数) を入力	!1IV3**	○	×
		MIC1音量レベル: 1dBずつアップ	!1IV3UP	○	×
		MIC1音量レベル: 1dBずつダウン	!1IV3DOWN	○	×
		MIC1音量レベル確認	!1IV3QSTN	○	×
	MIC 2 / LINE 3個別音量調整	MIC2/LINE3音量レベル: **に0-64(16進数) を入力	!1IV4**	○	×
		MIC2/LINE3音量レベル: 1dBずつアップ	!1IV4UP	○	×
		MIC2/LINE3音量レベル: 1dBずつダウン	!1IV4DOWN	○	×
		MIC2/LINE3音量レベル確認	!1IV4QSTN	○	×
リセット (製品フリーズ時に使用)	製品が再起動 (各種設定はキープ)	!1RSTALL	○	○	

大項目	機能	機能詳細	コマンド	MCA1120	PCA1120
各種確認用	ファームバージョン	ファームウェアバージョン確認 コマンドの返り値"abcefh0000000000" "a.bc": Mainマイコンのバージョン "1.ef": Bluetoothファームのバージョン "1.hi": DSPファームのバージョン "0000000000"は無視	!1FWVQSTN	○	○
	累積稼働時間	パワーONの累積時間確認 コマンドの返り値"hhhhh:mm" hhhhh: 時間 (000000-065535) mm: 分 (00-59)	!1COTQSTN	○	○